

【別紙①】

第5学年 学級活動 学習指導略案

- 1 主 題 相手を大切にしたコミュニケーションのとり方を考えよう
- 2 資 料 名 「自分が同意していない画像をインターネット上に載せられたとき」
「誘いを断っただけで、グループトークから外されたとき」
- 3 ね ら い 無料通話アプリやSNS等による誹謗中傷やネットいじめの実態を知り、相手を傷つけないコミュニケーションのとり方を、自分事として考えることができる。
- 4 人権教育の内容 人間関係の活性化3—(2)—ア
- 5 本時の展開

学習活動	主な発問と予想される反応	指導上の留意点
1 事前アンケートの結果を見る。	○ 事前アンケートの結果を見てみよう。	○ 個人が特定されないように、クラスの全体の結果を見せる。
2 資料①の範読を聞き、意見を交流する。	○ この話では、どのようなトラブルにつながるだろうか。 ・ 載せてほしくない画像を勝手に載せられているから、けんかになる。 ・ 言いたいことを我慢していたら、友だちとの関係が悪化する。 ・ 勝手に画像を加工されるかもしれない。 ・ 他の人に勝手に画像を使われるかもしれない。	○ 友だちとの関係について、インターネット上でのトラブルについての2つに分けて、板書に残す。
3 資料②の範読を聞き、意見を交流する。	○ このような場面に出合ったとき、自分だったらどうするか。 ・ 家族に相談して、遊びに行かせてもらうようにする。 ・ 行けないかもしれないことを伝える。 ・ 別の友だちに相談する。 ・ 家族に相談する。	○ ワークシートに自分の考えをまとめた後に、ペアトークで意見を交流する。 ○ グループトークから外される前後で自分にできることを考えさせる。 ○ 自分たちでは解決できないトラブルに出合ったときは、信頼できる大人に相談することをおさえる。
4 本時の学習のふり返しを行う。	○ SNSでトラブルに巻き込まれないために、今後気を付けていきたいことはどんなことかな。	○ 板書を手掛かりにふり返しを書かせる。